

5大がん以外のがんに対する診療機能

期間：平成26年3月1日現在

1. 脳腫瘍

○ ○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法			
						体外 照射	定位 放射線療法	IMRT	小線源治療
1 脳神経外科	4	3	状況	○	○	×	×	×	×
			実績	あり	あり	なし	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○	○	○	×
			実績	なし	なし	あり	あり	なし	なし
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：神経膠腫（びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など）、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫 神経膠腫、びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫、髄膜腫、神経鞘腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫、転移性脳腫瘍
------------------------------------	--

2. 脊髄腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法			
						体外 照射	定位 放射線療法	IMRT	小線源治療
1 整形外科	2	2	状況	○	×	×	×	×	×
			実績	あり	なし	なし	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○	○	○	×
			実績	なし	なし	あり	なし	なし	なし
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：脊髄腫瘍
	脊髄腫瘍

3. 眼・眼窩腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日								
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法		
										体外照射	IMRT	小線源治療
1	眼科	4	4	状況	○	○	○	○	×	×	×	×
				実績	あり	あり	あり	あり	なし	なし	なし	なし
2	放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	×	○	○	×
				実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし
3				状況								
				実績								
4				状況								
				実績								
5				状況								
				実績								

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍
	眼瞼腫瘍、結膜腫瘍

4. 口腔がん・咽頭がん・鼻のがん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術		化学 療法	放射線療法		
				摘除術	再建術		体外 照射	IMRT	小線源治療
1 歯科口腔外科	3	3	状況	○	○	○	×	×	×
			実績	あり	あり	あり	なし	なし	なし
2 耳鼻咽喉科	3	2	状況	○	○	○	×	×	×
			実績	あり	あり	あり	なし	なし	なし
3 放射線科	1	1	状況	×	×	×	○	○	×
			実績	なし	なし	なし	あり	なし	なし
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、鼻腔がん
	舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、鼻腔がん、篩骨洞がん、口腔がん、硬口蓋がん、上顎洞がん

5. 喉頭がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術		化学 療法	放射線療法		
				摘除術	再建術		体外 照射	IMRT	小線源治療
1 耳鼻咽喉科	3	2	状況	○	○	○	×	×	×
			実績	あり	あり	あり	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	○	○	×
			実績	なし	なし	なし	あり	なし	あり
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：、喉頭がん
	喉頭がん

6. 甲状腺がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法			
						体外照射	IMRT	小線源治療	放射性ヨード内用療法
1 耳鼻咽喉科	3	2	状況	○	×	×	×	×	×
			実績	あり	なし	なし	なし	なし	なし
2 外科	6	6	状況	○	○	×	×	×	×
			実績	あり	あり	なし	なし	なし	なし
3 放射線科	1	1	状況	×	×	○	○	×	×
			実績	なし	なし	あり	なし	なし	なし
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：甲状腺がん
	甲状腺がん

7. 縦隔腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	呼吸器外科	3	3	状況	○	×	×
				実績	あり	なし	なし
2	内科	5	5	状況	×	○	×
				実績	なし	あり	なし
3	放射線科	1	1	状況	×	×	○
				実績	なし	なし	あり
4				状況			
				実績			
5				状況			
				実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：胸腺腫
	胸腺腫、胸腺癌、神経原生腫瘍、のう胞性腫瘍、孤立性線維性腫瘍（SFT）、奇形腫

8. 中皮腫

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	呼吸器外科	3	3	状況	×	×	×
				実績	なし	なし	なし
2	内科	5	5	状況	×	○	×
				実績	なし	あり	なし
3	放射線科	1	1	状況	×	×	○
				実績	なし	なし	あり
4				状況			
				実績			
5				状況			
				実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：悪性胸膜中皮腫
	悪性胸膜中皮腫

9. 食道がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日							
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術		内視鏡的治療		化学 療法	放射線療法		光線力学療法
				開胸 手術	胸腔鏡下手術	EMR	ESD		体外 照射	小線源治療	
1 外科	6	6	状況	○	○	×	×	○	×	×	×
			実績	あり	あり	なし	なし	あり	なし	なし	なし
2 内科	7	7	状況	×	×	○	○	○	×	×	×
			実績	なし	なし	なし	あり	あり	なし	なし	なし
3 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	×	○	×	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし
4			状況								
			実績								
5			状況								
			実績								

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：食道がん
	食道がん

10. 小腸がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術		化学療法	放射線療法
				開腹手術	腹腔鏡下手術		体外照射
1 外科	6	6	状況	○	○	○	×
			実績	あり	あり	なし	なし
2 内科	7	7	状況	×	×	○	×
			実績	なし	なし	あり	なし
3 放射線科	1	1	状況	×	×	×	○
			実績	なし	なし	なし	なし
4			状況				
			実績				
5			状況				
			実績				

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：乳頭部がん、十二指腸がん
	小腸がん、十二指腸がん、空腸がん、小腸カルチノイド

1 1. GIST

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法
1 外科	6	6	状況	○	○	×
			実績	あり	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○
			実績	なし	なし	なし
3			状況			
			実績			
4			状況			
			実績			
5			状況			
			実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：胃GIST、小腸GIST、大腸GIST
	GIST

12. 胆道がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法	
						体外照射	小線源治療
1 外科	6	6	状況	○	○	×	×
			実績	あり	あり	なし	なし
2 内科	7	7	状況	×	○	×	×
			実績	なし	あり	なし	なし
3 放射線科	1	1	状況	×	×	○	×
			実績	なし	なし	あり	なし
4			状況				
			実績				
5			状況				
			実績				

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：胆管がん、胆嚢がん
	胆管がん、胆嚢がん、十二指腸乳頭部がん

13. 膵がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	外科	6	6	状況	○	○	×
				実績	あり	あり	なし
2	内科	7	7	状況	×	○	×
				実績	なし	あり	なし
3	放射線科	1	1	状況	×	×	○
				実績	なし	なし	あり
4				状況			
				実績			
5				状況			
				実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：膵がん、膵内分泌腫瘍
	膵がん、膵内分泌腫瘍、膵管内乳頭粘液性腫瘍、膵粘液性嚢胞腫瘍

14. 腎がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術			化学 療法	インターフェ ロン療法	放射線療法
				開腹 手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下 小切開手術			体外照射
1 泌尿器科	4	4	状況	○	○	×	○	○	×
			実績	あり	あり	なし	あり	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	×	○
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：腎細胞がん
	腎細胞がん

15. 尿路がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術			化学 療法	腎盂・尿管内注入療法	放射線療法
				開腹 手術	腹腔鏡下手術	経尿道的手術			体外照射
1 泌尿器科	4	4	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	○ あり	○ あり	× なし
2 放射線科	1	1	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	○ あり
3			状況 実績						
4			状況 実績						
5			状況 実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：腎盂がん、尿管がん、尿道がん
	腎盂がん、尿管がん、尿道がん

16. 膀胱がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術		化学 療法	膀胱内注入 療法	放射線療法
				開腹手術	経尿道的手術			体外照射
1 泌尿器科	4	4	状況	○	○	○	○	×
			実績	あり	あり	あり	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	○
			実績	なし	なし	なし	なし	あり
3			状況					
			実績					
4			状況					
			実績					
5			状況					
			実績					

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：膀胱がん
	膀胱がん

17. 副腎腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	泌尿器科	4	4	○	あり	○	×
2	放射線科	1	1	×	なし	×	○
3							
4							
5							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：褐色細胞腫、副腎皮質がん
	褐色細胞腫、副腎皮質がん

18. 前立腺がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術			化学 療法	放射線療法		
				開腹 手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下 小切開手術		体外 照射	IMRT	小線源治療
1 泌尿器科	4	4	状況	○	×	×	○	×	×	×
			実績	あり	なし	なし	あり	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	○	○	×
			実績	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし
3			状況							
			実績							
4			状況							
			実績							
5			状況							
			実績							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：前立腺がん
	前立腺がん

19. 精巣がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	泌尿器科	4	4	○	あり	あり	×
2	放射線科	1	1	×	なし	なし	○
3							
4							
5							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：精巣がん
	精巣がん

20. その他の男性生殖器がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	泌尿器科	4	4	○	あり	○	×
2	放射線科	1	1	×	なし	×	○
3							
4							
5							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：陰茎がん
	陰茎がん

2 1. 子宮がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術		化学療法	放射線療法		光線力学療法
				開腹 手術	腹腔鏡下 手術（腔式）		体外 照射	小線源治療	
1 産婦人科	7	7	状況	○	○	○	×	×	×
			実績	あり	あり	あり	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	○	×	×
			実績	なし	なし	なし	あり	なし	なし
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：子宮頸がん、子宮体がん
	子宮頸がん、子宮体がん

22. 卵巣がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
1	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法
							体外照射
1	産婦人科	7	7	○	あり	○	×
2	放射線科	1	1	×	なし	×	○
3							
4							
5							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：卵巣がん
	卵巣がん

23. その他の女性生殖器がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	放射線療法	
						体外照射	小線源治療
1 産婦人科	7	7	○	○	×	×	
			あり	あり	なし	なし	
2 放射線科	1	1	×	×	○	×	
			なし	なし	あり	なし	
3							
4							
5							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、膣がん、外陰がん
	子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、外陰がん

24. 皮膚腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術	化学療法	インターフェロン療法	放射線療法	凍結 療法
								体外照射	
1	皮膚科	3	3	○	○	○	○	×	○
				あり	あり	あり	あり	なし	あり
2	放射線科	1	1	×	×	×	×	○	×
				なし	なし	なし	なし	あり	なし
3									
4									
5									

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん
	悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞癌、菌状息肉症

25. 悪性骨軟部腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	手術				化学療法	放射線療法	
				切・離断術	患肢温存術	再建術	骨移植術		体外照射	小線源治療
1 整形外科	1	1	状況	○	×	×	×	×	×	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	×	○	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし
3			状況							
			実績							
4			状況							
			実績							
5			状況							
			実績							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：骨肉腫、軟骨肉腫、Ewing肉腫、悪性線維性組織球腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、血管肉腫、線維肉腫

26. 血液腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日						
No.	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	状況 実績	化学療法	移植			放射線療法	
						自家末梢血 幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞 移植	非血縁者間同種骨髄移植 または臍帯血移植	体外 照射	全身 照射
1	内科	6	6	○	○	○	○	○	×	×
				あり	あり	あり	あり	なし	なし	
2	放射線科	1	1	×	×	×	×	×	○	○
				なし	なし	なし	なし	あり	あり	
3										
4										
5										

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫
	急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法
1 産婦人科	7	7	状況	○	○	×
			実績	あり	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○
			実績	なし	なし	あり
3 泌尿器科	4	4	状況	○	○	×
			実績	あり	あり	なし
4 外科	6	6	状況	○	○	×
			実績	なし	なし	なし
5			状況			
			実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍
	後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍

28. 性腺外胚細胞腫

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法
1 泌尿器科	4	4	状況	○	○	×
			実績	あり	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○
			実績	なし	なし	あり
3			状況			
			実績			
4			状況			
			実績			
5			状況			
			実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：性腺外胚細胞腫

29. 原発不明がん

○

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法
1 内科	5	2	状況	×	○	×
			実績	なし	あり	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	○
			実績	なし	なし	あり
3			状況			
			実績			
4			状況			
			実績			
5			状況			
			実績			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：腹腔内原発不明がん
	原発不明がん（未分化がん）

30. 小児脳腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法			
						体外照射	定位放射線療法	IMRT	小線源治療
1 放射線科	1	1	状況	×	×	×	○	○	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし
2			状況						
			実績						
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫

3 1. 小児の眼・眼窩腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日							
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数		手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法		
									体外照射	IMRT	小線源治療
1 眼科	4	4	状況	○	○	○	○	×	×	×	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
2 放射線科	1	1	状況	×	×	×	×	×	×	○	×
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
3			状況								
			実績								
4			状況								
			実績								
5			状況								
			実績								

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：網膜芽細胞腫

32. 小児悪性骨軟部腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日							
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数	手術				化学療法	放射線療法		
			切・離断術	患肢温存術	再建術	骨移植術		体外照射	小線源治療	
1			状況							
			実績							
2			状況							
			実績							
3			状況							
			実績							
4			状況							
			実績							
5			状況							
			実績							

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：横紋筋肉腫、線維肉腫、骨腫瘍、ユーイング肉腫

33. その他の小児固形腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				診療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている 医師数		手術	化学療法	放射線療法	
						体外照射	小線源治療
1			状況				
			実績				
2			状況				
			実績				
3			状況				
			実績				
4			状況				
			実績				
5			状況				
			実績				

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫

34. 小児血液腫瘍

×

○：専門とするがん ×：診療を実施していないがん

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況（○：実施可/×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専 門としている 医師数		化学 療法	移植			放射線療法	
					自家末梢血 幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞 移植	非血縁者間同種骨髄移植 または臍帯血移植	体外 照射	全身 照射
1			状況						
			実績						
2			状況						
			実績						
3			状況						
			実績						
4			状況						
			実績						
5			状況						
			実績						

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例：急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、 多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫